

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	カントリーライド2017
事業主体 (連絡先)	カントリー信州観光推進協会 長野県駒ヶ根市赤穂 497 番地 2048 カントリーカフェ 2F
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	4,320,215 円 (うち支援金 : 1,411,000 円)

事業内容

自然豊かなアメリカの田舎から発祥した文化であるカントリーミュージック、カントリーダンスの異文化交流イベントとして開催するにふさわしい信州でカントリーイベントを行うことにより、全国から宿泊、観光を兼ねて多くの人々が訪れることを目的としての活動を実施し、より多くの方々に知ってもらい地元の方にも訪れてもらえる様に努めていく。
カントリーライド2017 : 6月11日(日)
飯島町与田切公園 約380名参加



【カントリーライド2017の様子】

事業効果

【目標・ねらい】

- ①地域観光施設のPRし宿泊を促す
- ②地域商業の活性化
- ③地域住民に興味を持ってもらう

- ① 宿泊施設、主提携ホテル他2ホテルの同時期宿泊者数
H28 183人 に対して H29年 269人に宿泊者数増加
他県からの来場者に前日・翌日の観光を案内・斡旋し宿泊を促すことが出来たこと。
- ②出店店舗、同時期総売上げ8店舗対象にヒヤリングの結果 : H29年 対H28年比
200%増 地元の商業施設への参加の協力を依頼
同時に収益を出してもらったこと。
- ③地域住民の一般参加数全体の約30% 約380人の参加者の内約170人の参加がありました。
これにより更にカントリー文化に興味を持ってもらい今後のイベントに繋がったこと。

※自己評価【B】

【理由】左記、数値から当該イベントを行った結果による増加実績が現れていることから

今後の取り組み

今後も継続的に当該イベントを実施して行き、地域住民への周知と参加を促して行くと共に伊那谷の素晴らしさを他県来場者に知って頂き、この地のファン層者数の増加させて行く。他県からの元気なイベント参加者の存在を知っていただき、地域住民(子供・高齢者を中心)に目的と生き甲斐が持てる活動的で健康な生活が出来るように促して行く。

※ 自己評価(事業効果)欄は、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある